

別紙様式

## 随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	名護東道路 3 号トンネル詳細設計業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所所長 石垣 弘規 (名護市大北 4 丁目 2 8 番 3 4 号)
契 約 締 結 日	平成 1 9 年 9 月 4 日
契約の相手方の氏名 及び住所	(株)建設技術研究所 沖縄支社 沖縄県那覇市壺川 3 丁目 5 番 1 号
契 約 金 額 (消費税及び地方 消費税含む)	2 9 , 4 0 0 , 0 0 0 円
予 定 価 格 (消費税及び地方 消費税含む)	2 9 , 5 4 7 , 0 0 0 円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

## 随 意 契 約 理 由 書

- 1 . 業 務 名 : 名護東道路 3 号トンネル詳細設計業務
- 2 . 履 行 場 所 : 北部国道事務所
- 3 . 契約の相手方 : ( 株 ) 建設技術研究所 沖縄支社  
沖縄県那覇市壺川 3 丁目 5 番 1 号
- 4 . 随意契約の適用法令 : 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号
- 5 . 当該業務の目的 : 内容及び随意契約に付する理由

### ( 1 ) 目的・内容

本業務は、一般国道 5 8 号名護東道路事業における名護東道路 3 号トンネルの詳細設計を行い、今後の事業実施の基礎資料とするものである。

### ( 2 ) 理由

「管理公募型に準じたプロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続き」に基づき審査審議の結果、株式会社建設技術研究所が本業務を実施する最適業者であると判断されたことから、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号の規定に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。